

傾聴ボランティア講座 (要申込)

相手の心に寄り添い、話に耳を傾ける「傾聴」の技術について学ぶ講座です。人の役に立ち、自分も成長できるボランティア活動です。

あなたも聴き上手になって、一緒にボランティアしてみませんか。

日時・内容＝各日 13時30分～15時30分

9月28日(月)	傾聴ボランティアとは
10月5日(月)	認知症高齢者への接し方
10月12日(月)	傾聴を体験してみよう！
10月19日(月)	高齢者とお話してみましよう
10月26日(月)	傾聴のスキルを使ってロールプレイ

場所＝社会福祉会館

講師＝吹田傾聴ほほえみ 長谷川 美津代さん ほか

対象・定員＝市内在住・在勤・在学中、傾聴ボランティア活動に関心のある人、10人(申し込み先着順)

受講料＝無料(フェイスシールド作成のための材料費は自己負担)

申込・問合せ＝9月4日(金)から、土・日曜と祝日を除く、8時30分～17時15分に、社会福祉協議会福祉課(☎53-6531・☎55-0986)へ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座を変更・中止する場合があります。

令和3年4月1日採用予定 大和郡山市社会福祉協議会職員募集

試験区分	採用予定	受験資格
事務職員 (社会福祉士)	1人	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短大含む)を卒業または卒業見込で、普通自動車運転免許と社会福祉士資格(令和3年3月取得見込みの人を含む)を有する人
事務職員 (総合職)	1人	平成4年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短大含む)を卒業または卒業見込で、普通自動車運転免許を有する人

申込期間＝9月4日(金)～18日(金)

申込方法＝郵送のみ(18日の消印有効)

※詳しくは、採用試験案内(社会福祉協議会 総務課にて配布中)をご覧ください。社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。

問合せ＝社会福祉協議会 総務課(植槻町3-8・☎53-6533)

■くらしのインフォメーション■

ひとりで悩まないで

わたしたちにご相談ください!



シニア世代の 消費者トラブル

大和郡山市消費者センター
☎53-1583(直通)
相談受付 月～金曜日
9時～16時

今年上半期(1月～6月)に寄せられた相談件数368件のうち、契約当事者が60才以上の相談は154件で、全体の42%を占めています。一口に高齢者からの相談といっても、その相談内容は年代によって大きな違いがあります。

60代の人からの相談は、半分がインターネットを使った通販による契約でした。パソコンやスマホを使いこなし、積極的な消費行動をする「アクティブシニア」と呼ばれる高齢者が増加していることがわかります。それに伴い以下のような相談が寄せられています。

【事例1】

パソコン利用中に突然アラームが鳴り、指示された番号に電話をかけると「ハッカーに乗っ取られている」と言われ、高額なセキュリティソフトを購入させられた。

【事例2】

SNSの広告を見てお試しだと思ってサプリメントを申し込んだら、実は定期購入だった。

ネット通販は便利な一方、クーリング・オフができず、解約の際はサイトの返品特約に従うことになるので、注意が必要です。

一方80代以上になると通信販売による契約は激減し、それに代わって劇場型の特殊詐欺や、訪問販売による契約が半分を占めます。また本人の判断能力に問題があるケースも多く、相談件数の3分の1は家族や福祉関係者など、周囲の人から寄せられた相談です。

【事例3】

判断能力の衰えた85歳の一人暮らしの母が、点検に訪れた業者と屋根工事の契約をし、工事終了後また別の契約を持ちかけられていることがわかった。

契約当事者の年齢が上がるにつれ、周りの見守りによる被害の未然防止が重要になります。

◆認知症サポーターは認知症を正しく理解し認知症の人やその家族をあたたく見守ります(地域包括支援センター 内線584)